報　　第　　２６　　号

令和 ８ 年 ８ 月３１日提出

公益財団法人くまもと地下水財団の経営状況について

公益財団法人くまもと地下水財団の経営状況を説明する書類（令和７年度決算並びに令和８年度事業計画及び予算）を作成したので報告する。

熊本市長　　大　西　一　史

経営状況を説明する書類

第１　令和７年度決算

１　貸借対照表（令和８年３月３１日）

（単位：円）

資　産　の　部		負債及び正味財産の部	
科　　目	金　　額	科　　目	金　　額
流動資産	52,106,272	流動負債	38,056,651
現金預金	51,760,103	未払金	34,336,210
未収金	0	預り金	138,171
前払費用	346,169	賞与引当金	3,582,270
固定資産	397,245,873	固定負債	6,333,709
基本財産	50,000,000	退職給付引当金	6,333,709
特定資産	346,174,648	正味財産	404,961,785
その他固定資産	1,071,225	指定正味財産	52,357,070
		一般正味財産	352,604,715
合　　計	449,352,145	合　　計	449,352,145

２　正味財産増減計算書（令和７年４月１日から令和８年３月３１日まで）

公益目的事業会計

（収入）　　（単位：円）

大 科 目	中 科 目	金　　額	説　　明
経　常　収　益			
基本財産運用益		229,569	
	基本財産受取利息	229,569	基本財産預金利息
特定資産運用益		12,906	
	特定資産受取利息	12,906	特定資産預金利息
受　取　会　費		4,514,000	
	受取会費	4,514,000	民間事業者等の賛助会員からの会費
受 取 負 担 金		44,203,664	
	受取事業費負担金	33,001,000	行政会員からの事業費負担金
	受取運営費負担金	11,202,664	行政会員からの運営費負担金
受 取 寄 付 金		27,848,573	
	受取寄付金	995,654	
	受取寄付金振替額	4,774,940	
	募集型寄付金振替額	21,998,318	
	募金収益	79,661	募金箱による収益
受 取 協 賛 金		2,850,000	
	受取協賛金	2,850,000	民間事業者からの協賛金
雑　　収　　益		0	
経　常　収　益　計		79,658,712	
一般正味財産期首残高		310,015,640	
指定正味財産期首残高		54,774,940	
受取寄付金		24,355,388	
一般正味財産への振替額		△26,773,258	
合　　計		442,031,422	

（支出）　　（単位：円）

大科目	中科目	金額	説明
経常費用			
事業費		85,051,272	
	人件費	34,032,099	職員等の給与等
	事業費	51,019,173	地下水環境調査研究事業　6,901,250 地下水質保全対策事業　3,035,920 地下水涵養推進事業　35,092,750 地下水採取・使用適正化推進事業　5,989,253
経常費用計		85,051,272	
一般正味財産期末残高		304,623,080	
指定正味財産期末残高		52,357,070	
合計		442,031,422	

法人会計

（収入）　　（単位：円）

大科目	中科目	金額	説明
経常収益			
特定資産運用益		100,767	
	特定資産受取利息	100,767	特定資産預金利息
受取負担金		11,419,336	
	受取運営費負担金	11,419,336	行政会員からの運営費負担金
雑収益		125,648	
	雑収益	125,648	普通預金利息等
経常収益計		11,645,751	
一般正味財産期首残高		47,981,635	
合計		59,627,386	

（支出）　　（単位：円）

大科目	中科目	金額	説明
経常費用			
管理費		11,645,751	
	人件費	8,375,066	職員等の給与等
	管理費	3,270,685	賃借料、通信運搬費、租税公課等
経常費用計		11,645,751	
一般正味財産期末残高		47,981,635	
合計		59,627,386	

3　事業実績

(1)　地下水環境調査研究事業

ア　地下水環境の現況把握のための調査研究

(ｱ)　データベース拡充

ａ　地下水位及び水質データの収集・蓄積

(ｲ)　地下水流動メカニズム解明のための研究

ａ　熊本地域地下水解析モデルの活用

ｂ　江津湖湧水量調査

ｃ　「熊本地震後の地下水質の変化」について日本水環境学会主催ＷＥＴで発表（７月５日）

ｄ　「熊本地域の土地利用の変化と地下水涵養量の変化」及び「熊本地域冬期湛水事業による地下水涵養量の評価」について日本地下水学会２０２５年秋季講演会の一般講演で発表（１０月１７日）

ｅ　地下水位モニタリングシステムを用いて熊本地域１２３か所の井戸の令和６年地下水位データについて地下水位の変化を監視

ｆ　国土交通省、熊本県、熊本市、熊本市上下水道局が管理する観測井について地下水位の経年変化等のグラフをＨＰで公開

(ｳ)　新規事業に対する基礎調査

ａ　減水深調査

イ　地下水管理手法の検討

(ｱ)　有識者による熊本地域の地下水保全対策等の検討

ａ　アドバイザー会議の開催（１０月９日、１月２０日）

(ｲ)　次期くまもと地下水財団基本計画の策定

ａ　熊本地域地下水総合保全管理計画との連携

(a)　熊本地域地下水保全対策担当課長会議出席（計２回）

(b)　熊本地域地下水保全対策担当者ワーキング会議出席（計９回）

(2)　地下水質保全対策事業

ア　硝酸性窒素等汚染物質に係る削減計画（行動計画）作成支援

(ｱ)　水質の詳細調査

ａ　熊本地域地下水質調査研究　１８か所（令和６年度～）

ｂ　熊本地域湧水状況調査

(ｲ)　市町村ごとの硝酸性窒素削減計画策定及び対策実施への協力

ａ　熊本県や関係市町村と地下水保全対策について情報交換

イ　硝酸性窒素等汚染物質に係る削減対策の推進

(ｱ)　施肥の適正化の推進

ａ　土壌診断助成（合志市　１０６件、益城町　８件）

(ｲ)　地下水質保全に寄与する農産物の流通等推進

ａ　熊本県、有識者、関連団体等と取組や活動等の情報を共有

(3)　地下水涵養推進事業

ア　農林業等と連携した地下水涵養対策事業の推進

(ｱ)　涵養域における水田の保全

ａ　水田オーナー制度

(a)　大津町真木地区において実施（１２企業・団体、４個人）

(ｲ)　ウォーターオフセットの普及促進

ａ　ウォーターオフセットの広報

(a)　水関連イベントでウォーターオフセットをＰＲ

(ｳ)　水源涵養林等の整備・活用

ａ　水源涵養林「育水の森」の適正管理

(ｴ)　湛水事業の拡大

ａ　冬期湛水事業　６７．６ｈａ（推定涵養量：６０６．２万㎥）

(a)　大津町真木地区　１４．２ｈａ

(b)　大津町矢護川地区　１１．０ｈａ

(c)　大津町瀬田地区　７．６ｈａ

(d)　西原村小野・滝地区　７．３ｈａ

(e)　西原村葛目地区　３．１ｈａ

(f)　御船町南田代第１地区　４．０ｈａ

(g)　御船町南田代第３地区　３．５ｈａ

(h)　御船町南田代第４地区　４．２ｈａ

(i)　益城町津森地区　４．５ｈａ

(j)　甲佐町目野地区　５．４ｈａ

(k)　菊池市旭志平地区　２．８ｈａ

ｂ　冬期湛水事業の募集型寄付

申込総額：２１，９９８，３１８円

（推定涵養量３８５．９３万㎥、達成率７２．１％）

申込件数：６５件

募集期間：１０月２４日～１２月１９日

イ　地下水保全施設の設置推進による地下水涵養対策事業の推進

(ｱ)　地下水保全施設の設置助成と普及促進

ａ　雨水浸透ます及び雨水貯留タンク設置推進補助事業を実施する市町村への助成

区　分	助成内容	助成金額
雨水浸透ます設置助成事業	4 市町　18 基	270 千円
雨水貯留タンク設置助成事業	5 市町　22 基	589 千円

(4)　地下水採取・使用適正化推進事業

ア　地下水保全活動の推進

(ｱ)　魅力あるくまもとの地下水の情報発信

ａ　くまもとの地下水情報のＰＲ

(a)　オリジナル広報キャラクター「水の精霊　みずき」を用いた地下水情報の発信

(b)　メディアを活用した情報発信

(c)　ＳＮＳによる広報

(d)　水の日記念シンポジウム開催（８月１日）

(e)　第２８回日本水大賞審査部会特別賞受賞

(ｲ)　地下水保全意識の向上

ａ　地下水保全顕彰制度の実施

(a)　令和７年度募集（６月２４日～１０月１７日）

(b)　令和７年度地下水保全顕彰委員会（１２月１８日）

(c)　令和７年度地下水保全顕彰制度認定書交付式（２月１２日）

ｂ　くまもと育水会の充実

(a)　くまもと育水会（財団会報誌）発行（３月）

(b)　地下水倶楽部（キッズ・学生会員向け財団会報誌）発行（３月）

ｃ　次世代人材育成活動

(a)　ユース水フォーラムくまもとオープンキャンパスに参画

(b)　ユース水フォーラムくまもと主催「熊本の水文化ゼミ」に参画

(c)　アドバンストプログラムの開催

(ｳ)　水環境教育・啓発活動の推進

ａ　出前講座

(a)　熊本製粉株式会社社員研修（４月１８日）

(b)　西日本シティ銀行熊栄会会員向けセミナー（６月１２日）

(c)　富士フイルム地下水涵養田２０２５田植えイベント（６月２２日）

(d)　菊池市隈府小学校４年生向け授業（７月１６日）

(e)　地下水の親子向けセミナー　ｉｎ　TSUTAYA　BOOKSTORE　菊陽（８月１０日）

(f)　地下水の親子向けセミナー　ｉｎ　ＴＳＵＴＡＹＡ　さくらの森店（９月２７日）

(g)　嘉島町嘉島中学校１年生向け授業（１０月１６日）

(h)　大津町大津小学校５年生向け授業（１１月２７日）

ｂ　地下水の勉強会

(a)　くまもと育水会会員向け勉強会（１２月３日）

(b)　行政会員向け勉強会（３月５日）

ｃ　啓発活動等

(a)　「水道フェスタ２０２５くまもと」にてブース出展（１１月２２日）

(b)　熊本ヴォルターズ「水フェス」ブース出展（３月１４日、３月１５日）

ｲ　地下水の適正利用の推進

(ｱ)　節水活動推進（県、市町村、水関連団体、企業等と連携した節水啓発活動を推進）

ａ　くまもと育水会会員に節水啓発チラシ、シールを送付

(ｲ)　量水器等の設置助成及び普及推進

区　分	設置基数	助成金額
量水器	8 基	1,075 千円

第２　令和８年度事業計画

１　地下水環境調査研究事業

熊本地域の地下水の水位や水質、地下水流動などを調査・研究によって「見える化」し、効果的な地下水保全対策を推進する。

(1)　地下水環境の現況把握のための調査研究

(2)　地下水管理手法の検討

２　地下水質保全対策事業

水質悪化の要因解明と対策の支援を行うなど、安心安全な地下水を守り抜くための取組を推進する。

(1)　硝酸性窒素等汚染物質に係る削減計画（行動計画）作成支援

(2)　硝酸性窒素等汚染物質に係る削減対策の推進

３　地下水涵養推進事業

持続可能な地下水利用のために、水田での湛水や水源涵養林の適切な管理等、農林業と連携した地下水涵養対策を進めるなど、地下水量を保全する取組を推進する。

また、都市部での涵養対策として、雨水浸透ます等の設置補助を行う市町村に対して助成を実施する。

(1)　農林業等と連携した地下水涵養対策事業の推進

(2)　地下水保全施設の設置推進による地下水涵養対策事業の推進

４　地下水採取・使用適正化推進事業

熊本地域の地下水について多くの方が興味・関心を持てる機会を提供するとともに、地下水保全顕彰制度の実施などを通じて地下水保全の輪を広げる取組を推進する。

(1)　地下水保全活動の推進

(2)　地下水の適正利用の推進

第３　令和８年度予算

公益目的事業会計

（収入）　　（単位：千円）

大科目	中科目	金額	説明
経常収益			
資産運用益		350	
	基本財産受取利息	350	基本財産預金利息
受取会費		4,660	
	受取会費	4,660	民間事業者等の賛助会員からの会費
受取負担金		62,816	
	受取事業費負担金	42,593	行政会員からの事業費負担金
	受取運営費負担金	20,223	行政会員からの運営費負担金
受取寄付金		22,826	
	受取寄付金	2,750	民間事業者等からの寄付金
	募集型寄付金	20,000	
	募金収益	76	募金箱による収益
受取協賛金		2,850	
	受取協賛金	2,850	
雑収益		0	
経常収益計		93,502	
期首一般純資産		308,988	
期首指定純資産		51,148	
合計		453,638	

（支出）　　（単位：千円）

大科目	中科目	金額	説明
経常費用			
事業費		94,649	
	人件費	34,830	職員等の給与等
	事業費	59,819	地下水環境調査研究事業 7,507 地下水質保全対策事業 2,946 地下水涵養推進事業 43,352 地下水採取・使用適正化推進事業 6,014
経常費用計		94,649	
期末一般純資産		308,989	
期末指定純資産		50,000	
合計		453,638	

法人会計

（収入）　　（単位：千円）

大科目	中科目	金額	説明
経常収益			
資産運用益		100	
	特定資産受取利息	100	特定資産預金利息
受取負担金		11,573	
	受取運営費負担金	11,573	行政会員からの運営費負担金
雑収益		1	
	雑収益	1	
経常収益計		11,674	
期首一般純資産		38,887	
合計		50,561	

（支出）　　（単位：千円）

大科目	中科目	金額	説明
経常費用			
管理費		11,674	
	人件費	8,560	職員等の給与等
	管理費	3,114	賃借料、通信運搬費、租税公課等
経常費用計		11,674	
期末一般純資産		38,887	
合計		50,561	

（提出理由）

公益財団法人くまもと地下水財団は、地方自治法（昭和２２年法律第６７号）第２２１条第３項の法人に該当するので、同法第２４３条の３第２項の規定に基づき、その経営状況について報告するものである。